

2018 年 4 月 20 日

第 87 回寄生虫学会報告

長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 博士課程教育

熱帯病・新興感染症制御 グローバルリーダー育成プログラム

熱帯医学研究所原虫学分野所属

外川裕人

2018 年 3 月 17 日及び 18 日に開催された第 87 回寄生虫学会において口頭発表を行い Best Presentation Award を獲得しましたので下記の通りご報告申し上げます。

記

<学会概要>

名称 : 第 87 回寄生虫学会

日時 : 2018 年 3 月 17 日(土)、3 月 18 日(日)

場所 : 国立国際医療研究センター

<詳細>

平成 30 年 3 月 17 日と 18 日に国立国際医療研究センターで開催されました第 87 回日本寄生虫学会での口頭発表において、Best Presentation Award (BPA) を獲得いたしました。BPA は 6 人の候補者の中から参加者の投票によって決定されました。演題は” *Plasmodium yoelii* の Erythorocyte-Binding-Like (EBL) タンパク質は赤血球侵入に必須である” でした。BPA 獲得にあたりまして、これまで熱心にご指導頂きました熱帯医学研究所、原虫学分野の金子修教授を始めとするスタッフ・大学院生の皆様、またリーディング大学院の教員の皆様、スタッフの皆様には大変感謝しております。